

年神さま

正月に訪れて新しい年をもたらす神さまで、正月様ともいわれ、私たちの祖先であるとも言われています。古くから日本では、祖先の霊は地域を見渡せる山にとどまり、正月やお盆の時季になると子孫のもとに降りてくると信じられてきました。常設の神棚とは別に年神棚などと呼ばれる棚を設けて、注連を飾り、鏡、餅、米、神酒、塩などを供えて神さまを迎えます。

